

「緑内障をあきらめない!」

スクリーニング・検査・治療編

開催日時：2023年4月7日(金) 7:45-8:45

会場：第8会場(東京国際フォーラム 1F ホールD1)

座長のことば：

「緑内障という病気に悩まされず快適な生活を送りたい!」そんな声があがる緑内障の治療の最終目標は Quality of life(QOL)維持です。

患者の自覚なしに障害が徐々に進行するため、治療を受けていない潜在する緑内障患者の早期発見および早期治療による進行の抑制、眼圧下降が重要課題である。そのために、視野検査は欠かせないことは言うまでもない。

本セミナーでは、西島先生に早期発見のためのスクリーニング検査について講演して頂き、野本先生には進行判定について講演していただきます。

また、QOLを維持するには低侵襲な手術が望まれますが、そのひとつである緑内障レーザー治療に注目し、風間先生にマイクロパルスレーザー毛様体光凝固による治療について、自験例を含め講演して頂きたいと思います。

本セミナーがご参加の先生方の明日からの日常診療の一助として頂ければ幸いです。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。



座長

相原 一 先生
東京大学

アイモscanによる 視野スクリーニング



演者

西島 義道 先生
東京慈恵会医科大学

2014年 東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業
2014年 聖隸浜松病院
2016年 東京慈恵会医科大学 眼科学講座
2017年 東京都医学総合研究所 視覚病態プロジェクト
2021年 東京慈恵会医科大学附属病院 助教
現在に至る

アイモvifaによる 視野進行評価



演者

野本 裕貴 先生
近畿大学

2003年 近畿大学医学部卒業
2003年 近畿大学医学部眼科学教室 研修医
2008年 大阪府済生会富田林病院眼科 副医長
2010年 近畿大学医学部眼科学教室 助教
2012年 Moorfields Eye hospital,
Honorary research fellow
2014年 近畿大学医学部眼科学教室 医学部講師
2020年 近畿大学医学部眼科学教室 講師
現在に至る

マイクロパルス毛様体 光凝固による 緑内障治療の試み



演者

風間 成泰 先生
新城眼科医院

1978年 弘前大学理学部物理科卒業
1985年 岡山大学医学部卒業
天理よろづ相談所病院 ジュニアレジデント
シニアレジデント(眼科専攻)
1990年 天理よろづ相談所病院 眼科医員
1995年 松江赤十字病院 眼科部長
2006年 出田眼科病院 副院長
2008年 新城眼科医院
2010年 新城眼科医院 理事長
現在に至る